



コンサート ア・ラ・カルト Vol.32

2022年

9月15日(木) 18:45 開演 (18:15 開場)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

全席自由：2,000 円
未就学児の入場はご遠慮ください。

1

ピアノ

霜浦陽子(ピアノ)

S. ラフマニノフ：エレジー op.3-1、前奏曲ト長調 op.32-5
前奏曲ハ短調 op.23-7、V.R. のポルカ

2

Charme

朽名杏樹(チェロ) 朽名恭子(ピアノ)

D. ショスタコーヴィッチ：ソナタ Op.40 より第1、2楽章

3

Trio Blanco(ぶらんこ)

趙知奈(ソプラノ) 福田紗永(クラリネット) 野口夏菜(ピアノ)

F. キュッケン：天国は涙を流した 他

4

TRINITY

河合佑里奈(ソプラノサクソフォン) 岡田恵実(アルトサクソフォン)
沖田唯(ピアノ)

加藤昌則：オリエンタル

5

フルート × ギター

新野智子(フルート) 高須大地(ギター)

ラヴィ・シャンカル：魅惑の夜明け

6

クラリネット

工藤雄司(クラリネット)

J.M. ダマーズ：クローゼへのオマージュ - シャコンヌ
H. トマジ：古風なソナチネ

7

木管五重奏

森岡日向野(フルート) 野村明日夏(オーボエ) 久保田真優(ホルン)

岩井遥(クラリネット) 三吉彩生(ファゴット)

ミヨー：組曲『ルネ王の暖炉』

8

皐月(さつき)ブラスクインテット

早野舞花(トランペット) 鎌田楓(トランペット) 伊藤歩美(ホルン)

高橋喜仁(トロンボーン) 高田和響(バストロンボーン)

M.A. シャルパンティエ：テ・デウム

A. ヴィヴァルディ - J.S. バッハ：オルガン協奏曲ハ単調 BWV 596

【チケット取り扱い】

愛知県芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430

ドルチェ楽器名古屋店 ☎050-5807-3564

【制作・お問合せ】ミュージックプロデューサーズ

TEL:090-8338-0613

E-mail:fuku5208@gmail.com

【制作協力】一般財団法人ちりゅう芸術創造協会

チケットお申込みご予約はこちらから

ミュージック
プロデューサーズ



公式 LINE



Profile

コンサート・ア・ラ・カルト vol.32

霜浦陽子(ピアノ)

神戸市出身。フェリス女学院中学校在学中に渡英。ロンドンのパーセル音楽院卒業後、ギルドホール音楽院ソロ演奏家コース専攻。在学中よりヨーロッパ各地で演奏活動を行い、数々の国際コンクールに入賞。ポーランドのユーロピアノ・モーツァルト・アカデミーにて室内楽を専攻し、フルシャフ、ブラハなど東欧各地の音楽祭に参加。これまでに、宗施月子、B・カプラン、N・セレダ、A・エステルハーザ、V・ゴルリスタエワ、S・プロテッチの各氏に師事。ヤマハマスタークラス、昭和音楽大学非常勤講師として後進の指導にあたる。現在、愛知県知事市在住。パティオちりゅう登録アーティスト。名古屋・宗次ホール、知立リリオ・コンサートホールなどで定期的に演奏している。関東、関西での活動も多く、特にThe Music Center Japan主催のコンサートには多数出演し好評を博している。PitchFM83.8のラジオ番組ミッドナイト クラシック(毎週土曜日22時〜)にレギュラー出演中。

Charme

朽名杏樹(チェロ)

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科弦管打コースチェロ科卒業。在学中、名古屋芸術大学主催室内楽のタベ、定期演奏会、同窓会新人演奏会に出演。(卒業演奏会出演予定、演奏会が中止。)2019年にトリオ「LUNETTA」を結成。毎年演奏会を開催し、好評を博す。第32回岡崎音楽家協会新人演奏会に出演。第1回日本奏楽コンクール弦楽器部門大学の部審査員奨励賞受賞。第2回同コンクール弦楽器部門大学の部審査員奨励賞、アンサンブル部門二重奏の部審査員奨励賞受賞。第3回同コンクール弦楽器部門一般の部審査員特別賞受賞。第37回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール弦楽器部門大学生の部第5位。同コンクール入賞者コンサートに出演。第29回日本クラシック音楽コンクール全国大会出場。第11回岐阜国際音楽祭コンクール第2位入賞。現在、名古屋芸術大学音楽学部 実技補助員。ソロ、室内楽などで、関東や東海を中心に活躍。後進の指導にも力を入れている。小笠原恭史、石橋隆弘、中木健二の各氏に師事。

朽名恭子(ピアノ)

名古屋芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学研究生修了。同大学大学院音楽研究科修士課程首席修了。同大学の定期演奏会、卒業演奏会、室内楽のタベ、研究生修了演奏会、大学院特別演奏会、大学院修了演奏会等多数出演。在学中、同大学オーケストラとラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を、コレギウム・アカデミカとラヴェルのピアノ協奏曲1長調を共演。パリ・エコールノルマル音楽院ディプロム取得。中部日本交響楽団とシュマンのピアノ協奏曲1短調、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」を共演。セントラル愛知交響楽団とグリーグのピアノ協奏曲1短調、ショスタコーヴィチのピアノ協奏曲第2番を共演。名古屋フィルハーモニー交響楽団とラヴェルのピアノ協奏曲1長調を共演。第4回大阪国際音楽コンクールピアノデュオ部門第2位。第6回同コンクールピアノ部門一般の部アヴェンユー賞。故ハリーナ・ツェルニー・ステファンスカ、ボト・レヘル、ディーナ・ヨッフエ、エリック・ハイドシェック、ジャンドール・ファルヴァイの各氏に師事。現在、ピアノソロ、室内楽の他に器楽、声楽、合唱の伴奏など幅広い分野で活躍。また後進の指導にも力を注ぎ、数々の教育者賞を受賞。名古屋芸術大学及び大学院実技補助員、名古屋芸術大学クレアーレ音楽教室専門コース講師、名古屋音楽学校講師、日本演奏連盟会員。

Trio BLANCO(ぶらんこ)

趙知奈(ソプラノ)

名古屋音楽大学声楽コース卒業、同大学大学院声楽専攻修了。声楽を長野眞理子氏に師事。オペラ出演は(フィガロの結婚)《愛の妙案》《友人フリッツ》《こもり》等。名古屋市文化振興事業団主催企画ミュージカル(ライト・イン・ザ・ピアッツァ)に出演する他、コンサートでセントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団と共演、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演、宮川「彬良氏作曲の歌劇「BLACK JACK」、歌劇《あしたの瞳》に出演する他、新作オペラやミュージカルに出演するなど、ジャンルの垣根を越えて様々な地域で活動を行っている。第7回東京国際声楽コンクール新進演奏家部門第2位(最高位)、東京新聞賞受賞。

福田紗永(クラリネット)

名古屋音楽大学卒業。大学在学中、同大学主催、オーディション選抜による第36回定期演奏会、室内楽、アンサンブルのタベXXVIに出演。2015年ドルチェ楽器デビューコンサートに出演。第17回岐阜市新進演奏家コンサートに出演。大垣音楽人クラブ会員。Classical music group Fleurs(フルール)、楽団ありゃま、Clarinet Ensemble Salut(サリュール)各メンバー。これまでにクラリネットを朝田文子、管楽アンサンブルを井上京の各氏に師事。

野口夏菜(ピアノ)

滋賀県出身、小学1年生よりピアノを始める。愛知県立芸術大学卒業、名古屋音楽大学大学院修了。第18回長江杯国際音楽コンクール第3位。第33回滋賀県ピアノコンクールにて招待演奏として出演。Roland社の電子管楽器Aerophone mini AE-01のプロモーションビデオに電子ピアノで出演。学内選抜等により藤井隆、上野真、ジョン・リル、コンスタンティン・シェルバコフ各氏の公開レッスンを受講。これまでに福岡真徳、船橋美穂、加藤美緒子の各氏に師事。現在、関西及び東海地方を中心に活動中。愛知メンネルコール伴奏者。

TRINITY

2本のサクソフォンとピアノで結成されたトリオ。まるで会話をしているような3人の息の合ったアンサンブルと美しく溶け込むようなハーモニーはグループ名「Trinity」(三位一体)に由来する。「日常に音楽を」をコンセプトに、クラシックや映画音楽など様々なジャンルの曲を演奏し、何気ない日常に彩りを添えるひとときをお届けしたいと活動している。

河合 佑里奈(ソプラノサクソフォン)

愛知県名古屋市出身。愛知県立明和高等学校音楽科卒業。同高校定期演奏会、卒業演奏会に出演。愛知県立芸術大学卒業。第16回日本クラシック音楽コンクール全国大会・木管部門1位なしの3位入賞。第12回ヤマハ管楽器新人演奏会出演。大学卒業後に渡米。ロサンゼルスを中心に研鑽を積み、アメリカのメイン州で行われるフレデリック・ヘムケ サクソフォン インスティチュートに参加し、Frederick L Hemke、Gail Levinsky、Sean Hurlburt、雲井雅人サククス四重奏団の各氏のレッスンを受講。2019年に名古屋市にある電気文化会館サ・コンサートホールにて初のソロリサイタルを開催。これまでに、堀江裕介、雲井雅人、田中靖人の各氏に師事。現在フリーのサクソフォン奏者で、ソロや室内楽、オーケストラのエキストラなど愛知を中心に活動。ラージアンサンブルUnità "Della" Sax、サクソフォンアンサンブルHYMN CHOIR メンバー。2021年度より名古屋私立菊里高校音楽科非常勤講師を勤める。

岡田 恵実(アルトサクソフォン)

愛知県立明和高等学校音楽科卒業。同高校サマーコンサート、定期演奏会に出演。国立音楽大学サクソフォン科を首席で卒業。同時に、弦管打楽器ソリストコースを修了。大学在学中、オーディション合格者による第92回ソロ室内楽定期演奏会に出演。学内オーケストラと協奏曲のソリストとして共演。第11回大阪国際音楽コンクール入選。第14回ブルクハルト国際音楽コンクール室内楽部門奨励賞。第37回読売中部新人演奏会、第12回サクソフォン新人演奏会に出演。アメリカのメイン州で行われたフレデリック・ヘムケサクソフォン インスティチュートに参加し、Frederick L Hemke、Gail Levinsky、Sean Hurlburt、雲井雅人サククス四重奏団の各氏のレッスンを受講。Nicolas Prost、杉原正人、Jan Berry Bakerの各氏と、Morphing Quartetのマスタークラスを受講。これまでにサクソフォンを榎井雅史、堀江裕介、雲井雅人の各氏に、室内楽を雲井雅人、滝上典彦、下地啓二の各氏に師事。ラージアンサンブルUnità "Della" Sax、サクソフォンアンサンブルHYMN CHOIR、サクソフォンアンサンブルH4℃、愛知音楽団Colorsの各メンバー。コンサートグループ「花の詩」会員。ナゴヤサクソフェスタ実行委員。

沖田 唯(ピアノ)

愛知県春日井市出身。愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻ピアノコース卒業。第18回春日井市ピアノコンクール銀賞。第7回ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japan 全国大会銅賞。ポーランド・クラクフ室内管弦楽団、プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団、愛知室内オーケストラ、ポーランド・シレジアフィルハーモニー管弦楽団と共演。これまでに、樗田直子、和田美里、故 杉谷昭子、加藤美緒子の各氏に師事。現在ソロや伴奏、アンサンブルなどで演奏活動を行うと共に、後進の指導にも力を注いでいる。コンサートグループ「花の詩」会員。

フルート × ギター

新野智子(フルート)

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科卒業。第7回岐阜国際音楽祭コンクール専門コース管楽器一般Ⅰ部門にて第2位、ジャーナリスト賞を受賞。第18回日本フルートコンベンション2017にて行われたアンサンブル部門にて金賞受賞。これまでにフルートを鳥山暁代、高木直喜の各氏に師事。ルガーノにて開催されたTicino Musicalに参加し、アンドレア・オリヴァ氏のマスタークラスを受講。現地の教会等で行われた演奏会にも多数出演。2019年度知立文化芸術新人賞受賞。2020年11月には地元である知立市のリリオ・コンサートホールにて市制50周年の記念事業としてソロリサイタルを開催。現在東海地区を中心に、ソロや室内楽の演奏だけでなくオーケストラや吹奏楽とも共演しソリストとしても活躍する他、吹奏楽指導や音楽教室の講師等、後進の指導にも力を入れている。パティオ登録アーティスト。刈谷音楽協会会員。東京リコーダー協会講師。

高須大地(ギター)

幼少より高須勉民・高須恵に師事。その後、松永一文にギターを、エリカ・シュトロープルにメロディック及び音楽理論を師事。2004年から開催された美山ギター音楽祭に4期全て参加し、その中でS. グロンドーナ、T. ケインのマスタークラスを受講。2010年、第18回山陰ギターコンクール第1位。同年、第18回名古屋ギターコンクール第2位。2011年、第38回日本ギターコンクール第2位。現在はソノのほか、伊藤兼治とのデュオ「グラッチオ」、高須ギター合奏団(高須勉民主宰)に参加。ヤマハ音楽振興会認定PMS講師。刈谷音楽協会理事。

工藤雄司(クラリネット)

岐阜県瑞浪市出身。名古屋芸術大学卒業、同大学研究生、パリ・エコールノルマル音楽院案の音楽演奏過程を修了。1ハートリーをまとめたCD《Couleur claire》をリリース。現在、フリーの奏者として演奏活動をする傍ら、後進の指導にも力を入れている。三重県立白子高等学校 文化教養(吹奏楽)コース、名古屋音楽学校 クラリネット講師、岐阜県立中津商業高等学校吹奏楽部 非常勤講師、関市部活動指導員、クラリネット協会・名古屋 理事。

木管五重奏

森岡日向野(フルート)

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。桑原賞受賞。第64回、第65回全日本学生音楽コンクール名古屋大会高校生の部第2位。第21回みえ音楽コンクール大学生以上一般の部A第1位。同コンクールフルートデュオ・ピアノ部門第1位、及び三重県知事賞受賞。『第39回名古屋新進演奏家 育成プロジェクト オークストラ・シリーズ』にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。これまでにフルートを周藤典子、村田四郎、橋本岳人の各氏に師事。

野村明日夏(オーボエ)

愛知県東郷町出身。愛知県立千種高校普通科を経て、愛知県立芸術大学を卒業。東京藝術大学別科修了。第16回大阪国際音楽コンクール管楽器部門Age-U入選。また学内オーディションによって選抜された『室内楽のタベ2016』や『木管金管室内楽のタベ』、第5回ドルチェ楽器デビューコンサート in名古屋に出演。他にも各地のオーケストラで客演を務めたり室内楽等の演奏活動をするとともに、後進の指導にもあっている。これまでにオーボエを浦丈彦、新田祐子、和久井仁、岡北斗、小畑善昭の各氏に師事。

久保田真優(ホルン)

兵庫県出身。愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽専攻管打楽器コース卒業。ホルンを池田重一、西條貴人、永井孝治、野々口義典の各氏に師事。プジェミスル・ヴォイタ、ラルス・ミハエル・シュトランスキー名の公開マスタークラスを受講。第12回大阪国際音楽コンクール管楽器部門Age-Ⅱ部門エスポアル賞受賞。ヤマハ管楽器新人演奏会第35回金管楽器部門(東京)に出演。

岩井通(クラリネット)

岐阜県各務原市出身。岐阜県立立加納高校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。第26回名古屋クラリネットソロコンテストにおいて最優秀賞及びグランプリ受賞。岐阜県立立加納高校音楽科卒業優秀者に贈られる第13回ダンテ伊藤賞受賞。同大学主催の学内選抜オーディションによる室内楽の楽しみ、第40回読売中部新人演奏会、第19回岐阜市新進演奏家コンサートに出演。これまでにクラリネットを朝田文子、原田綾子、伊藤圭の各氏に師事。現在、東海地方を中心に吹奏楽、オーケストラ、アンサンブルなど幅広い分野で活動する傍ら、後進の指導にもあたっている。

三吉彩生(ファゴット)

広島県出身。愛知県立芸術大学音楽学部卒業。大学在学中、選抜メンバーによる『室内楽の楽しみ』に出演。第39回広島市新人演奏会、第6回ドルチェ楽器デビューコンサートに出演。第19回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門 入選。2021年リサイタルを開催。これまでにファゴットを服部由紀、徳久英樹、青谷良明各氏に師事。木管四重奏団Quartet la Clarté、トリオかざねのメンバー。

卓月(さつき)プラスクインテット

早野舞花(トランペット)

愛知県立芸術大学大学院音楽研究科1年次在学中。トランペットを井上圭、板本浩規、長谷川智 之、宮本弦の各氏に師事。

鎌田楓(トランペット)

2001年香川県高松市生まれ。高松第一高等学校音楽科卒業。現在愛知県立芸術大学3年次在学。これまでにトランペットを大藪聖二、井上圭、長谷川智之各氏に師事。室内楽を井上圭、倉田寛、上田じん各氏に師事。

伊藤 歩美 (ホルン)

愛知県蟹江町出身。12歳よりホルンを始める。愛知県立瑞陵高校、愛知県立芸術音楽学部管打楽器コース卒業。第28回日本クラシック音楽コンクールアンサンブル部門全国大会第2位(最高位) 学内オーディションによる『室内楽の楽しみ』に2度出演。ダリウシュ・ミクルスキ氏のマスタークラスを受講。浜松国際管楽器アカデミーにてイェンス・ブリュガー氏に師事。これまでに宇井智美、水谷仁、西條貴人、安土真弓の各氏に師事。

高橋喜仁(トロンボーン)

1998年、茨城県水戸市生まれ。茨城工業高等専門学校電気電子システム工学科を経て、現在、愛知県立芸術大学4年に在学中。第6回K金管楽器コンクール第2位。第5回名古屋トロンボーンコンペティション一般ソロ部門第1位および副賞として2021年12月18日にドルチェ・アートホールNagoyaにてソロリサイタルを開催。令和3年度愛知県立芸術大学優秀学生賞。これまでに木村達也氏、波邊善行氏に師事。現在、倉田寛氏に師事。

高田和響(バストロンボーン)

長崎県出身。愛知県立芸術大学音楽学部および同大学院音楽研究科を修了。第2回名古屋トロンボーン協会コンクール アンサンブル部門第1位。第5回名古屋トロンボーン協会コンクール一般ソロ部門第3位。第6回名古屋トロンボーン協会コンクール オークストラスタディ部門第3位。現在、一宮市消防音楽隊バストロンボーン奏者。フリーランス奏者としても演奏活動を行なっている。これまでにトロンボーンを松永恵二、佐藤敬一郎、倉田寛、新田幹男、笠野望の各氏に師事。